

令和6年度

決 算 報 告 書

第21期事業年度

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

国立大学法人 筑波大学

令和6事業年度 決算報告書

国立大学法人筑波大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	35,838	37,623	1,785	(注1)
うち補正予算による追加	—	1,070	1,070	
施設整備費補助金	3,915	3,406	△509	(注2)
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	3,515	4,946	1,431	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	50	50	—	
自己収入	53,054	53,311	257	
授業料、入学料及び検定料収入	9,158	9,220	61	(注4)
附属病院収入	41,877	41,672	△206	(注5)
財産処分収入	—	306	306	(注6)
雑収入	2,019	2,114	95	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	12,823	17,760	4,937	(注8)
引当金取崩	926	912	△15	
長期借入金収入	5,394	4,796	△598	(注9)
貸付回収金	6	1	△5	
目的積立金取崩	3,506	1,978	△1,528	(注10)
引当特定資産取崩	24	32	8	
計	119,051	124,814	5,763	
支 出				
業務費	91,787	90,943	△845	(注11)
教育研究経費	47,345	47,173	△172	
うち災害復旧事業	—	—	—	
うち教育研究基盤維持事業	—	775	775	
診療経費	44,442	43,769	△673	
施設整備費	10,562	9,679	△883	(注12)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	3,242	4,260	1,018	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	12,823	13,400	577	(注14)
貸付金	6	1	△5	
長期借入金償還金	630	611	△19	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	119,051	118,893	△158	
収入－支出	—	5,921	5,921	

- (注1) 運営費交付金については、追加予算の交付などにより、予算額に比して決算額が1,785百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業の翌年度繰越により、予算額に比して決算額が509百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、積極的に国からの補助金等の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が1,431百万円多額となっています。また、本収入には、授業料等減免費交付金274百万円が含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数の増加などにより、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、病院再開発に伴う病棟の稼働制限などにより、予算額に比して決算額が206百万円少額となっています。
- (注6) 財産処分収入については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が306百万円多額となっています。
- (注7) 雑収入については、資金運用利息などの増加により、予算額に比して決算額が95百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が4,937百万円多額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、一部事業の翌年度繰越などにより、予算額に比して決算額が598百万円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が1,528百万円少額となっています。
- (注11) 業務費については、一部事業の翌年度繰越などにより、予算額に比して決算額が845百万円少額となっています。
- (注12) 施設整備費については、事業計画の見直しにより、予算額に比して決算額が883百万円少額となっています。
- (注13) 補助金等については、積極的に国からの補助金等の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が1,018百万円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が577百万円多額となっています。